

令和6年度 企画政策部 施策展開方針 計画書

1 まちづくり政策(企画政策部関係分)

政策 5 都市生活	政策展開の方向性						
	計画的な市街地整備による機能的な都市づくりを進めていくほか、安全で快適な道路環境の確保と公共交通の活性化などによる交通環境の充実を図るとともに、デジタル技術などの活用による市民サービスの利便性や、行政事務の生産性の向上に取り組むことで、全ての市民が暮らしやすく、いつまでも住み続けたいと思えるまちづくりを進めます。						
	令和6年度に向けての展開方針（方針や重点事業の計画等を記載）						
	5-（1）市街地整備の推進						
	<ul style="list-style-type: none"> ・江別駅周辺の活性化に向け、組織横断的に情報共有を図る庁内連携会議を開催し、駅周辺の全体的な土地利用の方向性について検討していきます。 ・子育て世代を中心とした市外からの移住促進や、市内での居住維持による定住促進に取り組みます。引き続き、PR活動や地域おこし協力隊による情報発信等を進めます。 ・都市計画マスタープランに基づき、「駅周辺を拠点とする集約型都市づくり」「江別の優位性を生かした経済の発展」「災害に屈しない強靱な都市づくり」「江別らしさを生かした住みよい都市づくり」「自然豊かで環境にやさしい都市づくり」を都市づくりの目標とし、土地利用や都市施設の整備などを進めます。目標実現に向け、関係機関等と協議調整を進めるとともに、各関連個別計画を推進します。 						
	5-（2）暮らしを支える交通環境の充実						
	<ul style="list-style-type: none"> ・地域公共交通計画に基づく持続可能な地域公共交通網の形成を目指し、地域公共交通活性化協議会において協議や検討を行い、路線バスの利用促進や維持確保支援、市郊外部での移動手段の確保など各種事業を推進します。 						
	5-（3）暮らしを豊かにする技術の活用						
	<ul style="list-style-type: none"> ・江別市DX(デジタルトランスフォーメーション)推進方針に基づき、地域社会のデジタル化及び行政手続のオンライン化のほか、情報システムの標準化・共通化、AI技術の活用などに取り組みます。また、DX推進の環境整備として、情報セキュリティ対策の徹底やデジタルデバйд対策なども進めます。 						
	政策の成果指標		単位	(初期値)	R6年度	R7年度	R8年度
市街地整備に満足している市民割合(都市機能、公園、上下水道)		%	80.0				↗
交通環境に満足している市民割合(道路環境、除排雪事業、公共交通)		%	59.0				↗
デジタル技術を活用したまちづくりが進んでいると思う市民割合		%	19.4				↗
企画政策部が所管する個別計画または重点事業の進捗状況							
「定住促進事業」 定住に関する相談対応件数		件	81				↗
「公共交通利用促進対策事業」 バス輸送人員		千人	420				↗
システムを使用する課等の数		課	38				↗

政策 6 子育て・教育	政策展開の方向性						
	<p>安心して子どもを産み育てられるよう、子どもが健やかに育つ環境づくりと、仕事と子育てを両立できる子育て世代にやさしいまちを目指します。</p> <p>また、子どもの権利を尊重しながら、地域全体で子育てを温かく見守るまちづくりを進めます。</p> <p>教育では、学校などでの様々な学びが、子どもたちの「生きる力」となり、今後、社会が変化し先行きが見通せない時代となっても、自分で課題を見つけ、学び、考え、判断、行動して、それぞれが思い描く夢を実現していく資質や能力が身に付くよう、地域とも連携して子どもたちを育みます。</p>						
	令和6年度に向けての展開方針（方針や重点事業の計画等を記載）						
	6-（2）子どもの教育の充実						
	<p>・ふるさと納税制度を活用し、その返礼品により江別市の魅力に触れてもらい、寄附により市内大学を応援してもらおう。納められた寄附金を原資として、市内大学各校の教育環境の充実を図るための事業に対し、補助金を交付する。</p>						
	政策の成果指標	単位	（初期値）	R6年度	R7年度	R8年度	目標
	江別市は、教育施策に力を入れているまちだと思う市民割合	%	43.0				↗
	企画政策部が所管する個別計画または重点事業の進捗状況						
	「市内大学教育助成事業」 補助申請事業件数	件	4				↗

政策 8 協働・共生	政策展開の方向性						
	<p>江別市自治基本条例で掲げる市民自治の理念に基づき、市政への市民参加を進めるとともに、市民、自治会、NPO、ボランティア・市民活動団体、企業、大学などの各種団体と連携し、魅力ある協働のまちづくりに取り組み、多様な主体があらひのままに暮らせる共生のまちを目指します。</p> <p>また、グローバルな視点に立ち、人材・団体の育成を行うほか、国際交流を推進するとともに、在住外国人にとっても住み良いまちを目指します。</p>						
	令和6年度に向けての展開方針（方針や重点事業の計画等を記載）						
	8-（1）協働のまちづくりの推進						
	<p>・市内4大学が江別市にとっての知的資源、財産であることを踏まえ、大学と地域の連携を進めるため、調査研究助成事業や学生地域活動支援事業の成果を広く発信していきます。</p> <p>・若い世代の大都市圏流出が課題となっている中、市内4大学に約1万人の学生が在籍している地域特性を生かし、地域活動や企業インターンシップを通じ、学生と地域、企業をマッチングします。</p> <p>・市内4大学の学生等に対し、各種SNSやスマホアプリによる情報発信を行い、市の認知度の向上のほか、将来の定住促進を図ります。</p>						
	8-（2）共生社会の形成						
	<p>・江別版「生涯活躍のまち」構想に基づき、年齢や障がいの有無に関わらず、住み慣れた地域で安心して暮らし続けられる「共生のまち」を目指し、地域や大学等と連携した取組を進めていきます。</p>						
	政策の成果指標	単位	（初期値）	R6年度	R7年度	R8年度	目標
	共生のまちづくりが進んでいると思う市民割合	%	47.0				↗
	企画政策部が所管する個別計画または重点事業の進捗状況						
「大学連携調査研究助成事業」 「大学連携学生地域活動支援事業」 補助事業申請件数	件	9				↗	
「生涯活躍のまち推進事業」 拠点地域を訪れた人数	人	100,764				→	

政策 9 計 画 推 進	政策展開の方向性							
	効率的で効果的な行政サービスの執行と健全な財政運営に努めるとともに、時代の変化と地域課題に応じた市政運営を推進します。 また、市政の透明性を確保するとともに、市民と市の情報共有を図るため、様々な媒体を通じて広報広聴の充実を図り、情報公開や個人情報保護制度を適正に運用します。							
	令和6年度に向けての展開方針（方針や重点事業の計画等を記載）							
	9-（1） 自主・自立の市政運営の推進							
	<ul style="list-style-type: none"> ・「江別市行政改革大綱」に基づき、時代や環境の変化に合わせた行政運営手法を構築します。また、大綱に掲げる基本目標の実現のため、「江別市行政改革推進計画」を推進し、行革項目の着実な実行を図ります。 ・第7次江別市総合計画を効果的に推進するため、行政評価システムを活用したPDCAサイクルによる進行管理を継続し、まちづくり政策と未来戦略の成果向上を図ります。また、時代の変化の中で生じる様々な課題を的確に把握し、柔軟にまちづくりに反映します。 							
	9-（2） 透明性と情報発信力の高い市政の推進							
	<ul style="list-style-type: none"> ・市民と市の情報共有を通して、市政への理解を深めるため、市民がいつでも行政情報を容易に入手できる環境整備を進めるとともに、市民が様々な機会を通じていつでも容易に市政への意見を提案できる環境づくりに努めます。より市民に親しまれる広報誌として、タイムリーで分かりやすい特集記事や、充実したコラム記事の掲載など、市政を身近に感じられるよう工夫を凝らすとともに、誌面、市ホームページ、SNS間の連携を図ります。また、市民の関心の高いテーマは広報誌で取り上げるなど、広報活動との連携を図りながら、市民の意見が市政に反映されやすくなるよう、広聴の充実等を図っていきます。 ・江別市の魅力や特徴的な取組を発信します。札幌圏や首都圏の子育て世代を主要ターゲットとし、江別シティプロモート推進協議会と協働しながら、食や農、住環境に関するPR活動などに取り組み、江別市の認知度や魅力度の向上を図ります。 							
	政策の成果指標		単位	(初期値)	R6年度	R7年度	R8年度	目標
	市政運営に満足している市民割合		%	64.8				↗
	市から必要な情報が提供されていると感じる市民割合		%	81.7				↗
市に意見を伝える機会・場所在充実していると感じる市民割合		%	63.0				↗	
企画政策部が所管する個別計画または重点事業の進捗状況								
「行政評価・外部評価推進事業」 まちづくり政策にかかる成果指標の目標達成割合		%	-				↗	
「行政評価・外部評価推進事業」 計画的に成果が上がっている事務事業の割合		%	83.2				↗	
「広報えべつ発行等事業」 広報えべつを読んでいる市民の割合		%	78.8				↗	

2 えべつ未来戦略(企画政策部関係分)

戦 略	■ 具体的施策 「関連事業」(担当課)
【戦略1】 子どもが主役のまちをつくる	
【戦略2】 幸せに歳を重ねられる暮らしをとどける	③ 多様性を認め合う社会意識の醸成 「生涯活躍のまち推進事業」(政策推進課)
【戦略3】 みんなの働きがいと、元気な経済をつくる	
【戦略4】 地域から地球温暖化防止に挑む	
【戦略5】 デジタル技術で住みよい明日を切りひらく	① デジタル技術の活用 「生涯健康プラットフォーム推進事業」(デジタル政策担当)

3 企画政策部の資源

		実績			予算額	
		—	—	—	令和6年度	—
歳出予算額 (千円)	一般会計 (A)				220,806	
	特別会計 (B)				0	
	合計 (A+B)	0	0	0	220,806	0
正職員人件費 (千円)	人工 (a)				38.00	
	平均単価 (b)				7,464	
	人件費 (a×b)	0	0	0	283,632	0
総 額		0	0	0	504,438	0